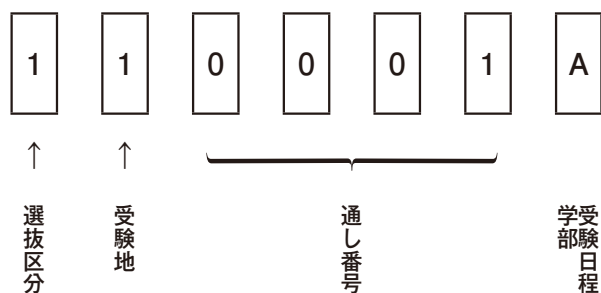


4 受験票について

- (1) 受験番号は下記の表の通り構成されています。受験票を印刷後、受験番号と出願した日程や受験地、学部・学科／コース、選抜区分等が一致しているか確認してください。
- (2) 受験票の発行は出願締切後に全ての受験生に対し一括で発行を行う予定です。
受験票が発行できるようになりましたらメールにてお知らせいたしますので、マイページから印刷し、試験当日に持参してください。

・一般選抜の受験番号構成コード

例：一般選抜で文系学部 A 日程を札幌会場にて受験の場合



○コード表

選抜区分	コード
一般	1

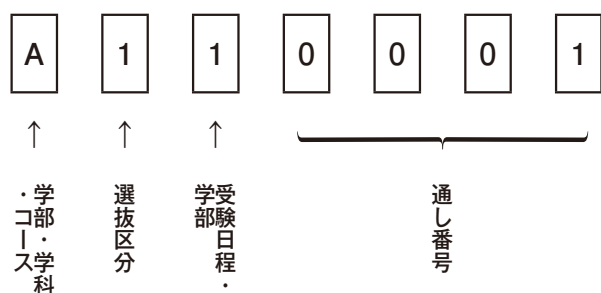
受験地	コード
札幌	1 または 2
東京	3
青森	4
旭川	5
帯広	6
函館	7

受験日程・学部	コード
A 日程 文系学部	A
B 日程 文系学部	B
A 日程 工学部	C
B 日程 工学部	D

※出願学部・学科・コースによるコードの区別はありません。

※合否発表以降については以下の通知番号にてお知らせいたします。

例：一般選抜で 1 部経済学部・A 日程に出願した場合



○コード表

学部・学科・コース		コード
1 部	経済学部	A
	経営学科	C
	経営情報学科	D
	法学部	E
	日本文化学科	G
	英米文化学科	H
	社会環境 社会環境コース	J
	工 学 科 環境情報コース	M
	建築学科	K
2 部	電子情報工学科	L
	生命工学科	Z
	経済学部	N
	経営学科	R
	法学部	T
	日本文化学科	X
	英米文化学科	Y

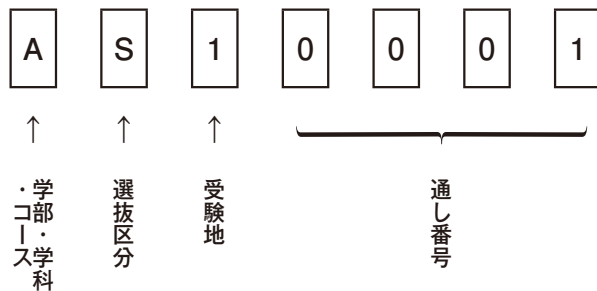
選抜区分	コード
一般	1

受験日程・学部	コード
A 日程 (文系学部・工学部)	1
B 日程 (文系学部・工学部)	2

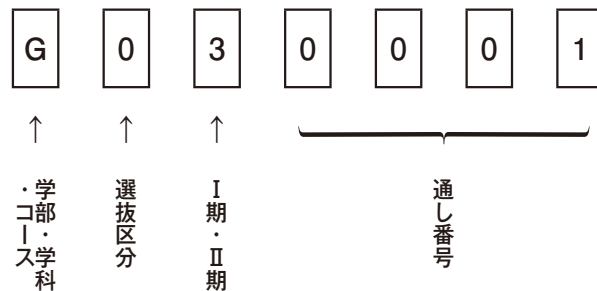
・総合型選抜、学校推薦型選抜、大学入学共通テスト利用選抜、特別選抜の受験番号構成コード

※上記選抜については、可否発表以降に使用する通知番号も同じ番号構成になっています。

例 1：総合型選抜で 1 部経済学部を受験の場合



例 2：大学入学共通テスト利用選抜（Ⅰ期）で
1 部日本文化学科 B 方式を受験の場合



○コード表

学部・学科・コース		コード
1 部	経済学部	A
	経営学科	C
	経営情報学科	D
	法学部	E
	日本文化学科	G
	英米文化学科	H
	社会環境工学科	J
	社会環境コース	M
	環境情報コース	M
	建築学科	K
	電子情報工学科	L
	生命工学科	Z
2 部	経済学部	N
	経営学科	R
	法学部	T
	日本文化学科	X
	英米文化学科	Y

選抜区分	コード
大学入学共通テスト利用（Ⅰ期・Ⅱ期）	0
併設校（北海）	2
併設校（北海学園札幌）	3
指定校制	4
公募制	5
社会人（Ⅰ期・Ⅱ期）	6
海外帰国生徒	7
外国人留学生	8
課題小論文	9
総合型	S

受験地	コード
札幌	1 または 2

大学入学共通テスト 利用選抜	コード
Ⅰ期（A 方式）	1
Ⅱ期	2
Ⅰ期（B 方式）	3

5 障害等のある方の受験・入学について

相談窓口	
入試部入試課	011-841-1161 入試課フリーダイヤル 0120-86-2244

事前相談や配慮申請方法
病気・負傷や障害等のために、受験時や入学後に配慮を希望する方は、必ず、出願に先立ち、各試験日 1 か月前を目安に入試課までご相談ください。このような状態以外（例：ジェンダーに関する配慮等）についても、同様にご相談ください。配慮を希望するにあたっては、診断書などの提出が必要になり、場合によっては面談を行います。 なお、希望する内容によっては配慮を行えないものや、会場により異なる対応になることがあります。 ご相談内容や提出された書類は、入試課と当該学部事務室などの関連部署間で共有し、受験上の配慮や入学後の配慮のために活用いたします。 参考までに、過去の配慮事例には次のようなものがあります。ただし、受験者の状況・相談内容等により、配慮方法は異なります。

受験上の配慮の一般的な例	
車いす使用での受験可能座席の確保	時間延長
試験中の投棄	付き添い者の控室
別室受験または個室受験	特製専用机の持込
試験室内での希望座席	自家用車での入構
補聴器の使用	指定マイクの使用
試験中の水分補給	休憩時の介助者入室
試験時口頭説明内容の文書配布	試験室内への医療器具の持込
拡大機の持込、問題・解答用紙の拡大	多目的トイレの使用